

複写サービスに関する仕様書

1. 要求仕様

導入する機種は、次の条件、機能を備えていること。

(1) カラー複写機は、

- ・フルカラーモード、単色カラーモード、モノクロモードを選択できること。
- ・コピー、ファックス、プリンター、スキャナーの機能を備えていること。
- ・電子化（スキャン）したデータをUSBメモリーに取りこむことが可能であること。
- ・USBメモリーに保存したデータを出力することが可能であること。
- ・電子化（スキャン）したデータをPDF・TIFF・JPEGに変換できること。
- ・連続複写速度は、A4（片面）でカラー45枚以上/分、モノクロ45枚以上/分であること。
- ・収納時の大きさは幅800×奥行800mm以内であること（オプション含む）。

モノクロ複合機は、

- ・コピー、ファックス、プリンター、スキャナー機能（フルカラー）を備えていること。

① ステープル付き機種（別紙参照）は、

- ・オフセット機能、ステープル機能を備えていること。
- ・連続複写速度は、A4（片面）で75枚以上/分であること。
- ・排紙トレイ容量3,000枚以上(A4サイズ)であること。

② ステープル付き以外の機種は、

- ・連続複写速度は、A4（片面）で45枚以上/分であること。
- ・収納時の大きさは幅800×奥行800mm以内であること（オプション含む）。
- ・別紙で指定した機種3台についてはオフセット機能を有すること。

モノクロ複合機・カラー複合機共にFAX受信専用排出トレイ・FAX走査線密度400dpi×400dpi以上の画質モードを備えていること。

(2) 複写原稿サイズは最大A3まで対応できること。

複写用紙サイズはA3（最大）～郵便はがき（最小）であること。

(3) 解像度は、読み取り時600dpi×600dpi以上、書き込み時600dpi×600dpiであること。

(4) 階調は256階調であること。

(5) 複写倍率は25～400%で、1%単位の設定ができること。

(6) 給紙トレイ（4段トレイ以上）および手差しトレイを備えていること。

モノクロ75枚機は、最大給紙容量（トレイと手差し含む給紙量）が5,000枚以上であること。

(7) 自動両面送り装置を備えていること。

モノクロ/カラー複合機共に1パス両面原稿読み込みが出来ること。

モノクロ機は、原稿送り装置の最大原稿セット枚数が130枚以上であること。

- (8) 両面コピーおよび集約コピー機能、電子ソート機能を備え、ページ番号の印字が可能であること。
- (9) 電源は100V/15A・100V/20Aであること。
- (10) グリーン購入法に適合していること。
- (11) エコマーク商品の認定を受けていること。
- (12) 国際エネルギースタープログラムに適合していること。
- (13) ICカードに対応しているものとし、カードカウンター(IC)を設置すること。また、これを使用するICカード400枚を提供し、複写機ごとに使用可能なカードを設定できること。
- (14) 見積額にICカード(400枚)分の額を含むこと。
- (15) LAN経由で集計管理ソフトによるログ収集が可能な製品であること。
- (16) 集計管理ソフトウェアは、“ApeosWare Log Management Serverless Edition”(現行利用ソフトウェア)と同等以上で、応札機種の利用実績集計管理ができること。具体的には以下の機能を持つこととする。
- ・白黒カラー別、カード毎の利用実績枚数を表す集計レポートが作成できること。
 - ・裏紙コピー/プリント・両面コピー/プリント・N-up(集約コピー・プリント)を含む実績集計レポートが出せること。
 - ・利用した日時/時刻が把握できること。(ジョブのログが取れること)
 - ・LAN回線による集計に対応できること。
- (17) 集計管理ソフトウェアは、指定のクライアントPC*にインストール作業を実施すること。(*クライアントPC Windows10 Pro 64bit)
- (18) 再生製品【リコンディション製品】は、入札対象製品としては認められません。

令和4年9月8日(木)13時までに、応札する機種の仕様が確認できる書類を提出すること。

なお、使用を満たしていないとの判定がなされたときは、応札を不可とし、入札参加者またはその代理人に対して速やかにその理由を付して文書またはその他の方法により通知が行われる。

2. 契約期間

令和4年10月1日～令和9年9月30日

3. 設置場所、機種および月間使用枚数(予定枚数)

別紙のとおり

4. 保守サービス条件

- (1) 必要に応じて点検を行い、機械が常時正常な状態で稼働するよう努めること。
- (2) 8時30分から17時15分の間に故障の連絡を受けたときは、速やかに正常な状態

に回復させること。

(3) コピー品質を維持するために、消耗品を交換する必要がある場合は、速やかに取替を行うこと。

また、使用済みの消耗品は、速やかに持ち帰ること。

(4) 機械が常時正常に稼働するために必要な消耗品を円滑に供給すること。特に在庫を切らさないよう常備しておくこと。

5. その他

(1) 令和3年度 年間使用実績枚数

ゼロックス社製 2, 580, 135枚

(2) 集計管理ソフトウェアの提供及びその環境設定を実施すること。

(3) 契約期間満了に伴い複写機を撤去した場合は、複写機内の残存データの消去を行うこと。また、残存データの消去後、その証明書を提出すること。

なお、残存データの消去にともなう費用は、契約単価に含まれることとする。